

# 京都教区時報

第148号  
第149号  
合併号

田中司教認可

毎月1日発行

発行 京都司教区 発行責任者 村上透磨

編集 京都カトリック教理センター 住所 京都市左京区仁王門通新高倉東入 Tel 761-9095

## 信徒・司祭研修会の報告

みなさん、いかがお過しでしょうか。  
さて、今年もウォーカソンの季節がやってこようとしています。みなさんのおかげをもらまして、第11回目を迎えていただきました。また今回は、過去10回の経験をいかし、見直すところは、見直しました。

送り先は、バングラデシュのチッタゴン司教区と東チモールのカトリック学校支援するための2ヶ所です。私たち、バングラデシュ、東チモールがどこにあるかも知りませんでした。そして他にも、もつともつと知らないことがたくさんあります。知らなかつたではすまされないこともあります。そのため、今回

は、一人でも多くの方に、ゆっくり送り先の国々の状況について勉強していただこうと学習会も企画しました。新しい第一歩で不安に思う方もあるかもしれません。ぜひ、私たちといっしょに学習していきましょう。

今後も、私たちウォーカソン実行委員会は、学習会を続け、「援助」そのものについても考えていきたいと思っています。「援助」という行為が、逆に彼らの自立をさまたげている現状を私たちは勉強会を通して知りました。もう知らないでは、すまされないところまでできています。

どうか、実りあるウォーカソンを今後も、ずっと続けていくよう、みなさんご協力お願いいたします。

愛を示して下さい！

バングラデシュのチッタゴン司教区と  
東チモールのカトリック学校のために



11月3日 河原町教会集合  
8時30分 受付開始  
9時30分 開会式  
10時 スタート

京都北部ウォーカソン

11月23日

滋賀 びわこウォーカソン 11月23日

みなさんご参加下さい！

今年の  
送り先

● 東チモール

東チモールは、1701年以来ボルトガル領となっていたが、1975年東チモール人民民主共和国として独立。しかし同年、インドネシア国軍により侵攻をうけ、戦争、飢餓など多数の死者をだして今日にいたる。

国連においてもインドネシア軍の撤退決議が可決されているが、インドネシア当局は内政干渉であるとして、この決議を拒否し、徹底してインドネシア化をはかつている。そのため、インドネシア政府は、東チモールの民族絶滅（ジエノサイド）を進め住民の大多数を死亡させ、女性には避妊注射を強制し産児制限計画を続け、抵抗派の逮捕、拷問、処刑、婦女暴行などが頻発している。

こうした状況の中、日本政府は、インドネシアが重要な貿易相手国であるため、つねにインドネシア寄りの態度を示し、さらに東チモールからの通信を妨げる電波監視局などのために、援助している。東チモールは270年以上に亘つて

カトリック学校のために

ボルトガルの植民地で、その間、教育は主にカトリックが担つてきただ。しかし、前述のとおり、インドネシアの侵略の結果、イスラム化を含む、学校のインドネシア化が急ピッチで進められ、東チモールのカトリック学校は危機に直面している。さらに13年におよぶ侵略、戦闘の結果、教育施設の物理的損傷もはなはだしい。

どうか危機にある東チモール・カトリック・スクールのために関心とご協力をお願ひします。

学習会 日時 10月8日 PM 2時

カトリック会館 6Fホール  
詳しくはカトリック新聞等お読み下さい。

● バングラデシュ  
チツタゴン教区の活動援助のために

バングラデシュでは、現在5司教区に分かれ、さらにチツタゴン

このプロジェクトの中には、少数民族の住む山岳地帯が含まれ、特にこの地域の援助に力が入れられている。

具体的に、学校建設、ハンセン氏病のための病院準備（まだカトリックはこのプロジェクトに手をつけていない）などである。今回のウォーカソンの募金もこれらの活動費にあてられる。

締切  
1989年  
10月末日

京都教区アジア交流委員会主催  
バングラデシュ派遣に関する募集要項

熱意、关心のある人大募集

京都教区創立50周年を期して、アジア諸国（東アジアからパキスタンまでのアジア地域とオセアニア地域をいう）との交流を通して、アジア諸国から日本を見つめ、さらに私たちの生活を問い合わせていく目的でできたアジア交流委員会も、学習会、交流会をかさね、いよいよ来年2月、3名の若者をバングラデシュに送ることになりました。つきましては以下の要項に従い募集します。また、今回派遣されるメンバーは、帰国後もアジア交流委員会のメンバーとして、バングラデシュやその他のアジアの国々との交流活動に熱意をもって積極的に参加できる人を希望しています。

京都教区の青年のみなさんの多数のご応募、待っています。

募集人数 3名（京都教区在住の18歳以上の健康な青年男女）

派遣時期 1990年2月上旬から中旬の約2週間

費用 約8万円程度（自己負担分）

\*問合せ・申込書は京都カトリック教理センター

☎075(752)0057 田中麻美まで

\*応募者多数の場合は選考により決定させていただきます。

# パイプのつまり 対話と交流をめざして

## 信徒、司祭研修会

8月27~28日  
於ヴィアトル研修館

司祭も信徒も

キリストを伝えていく意欲ありますか

8月26~27日  
信徒、司祭  
研修会の  
報告



1989年8月末日、信徒、修道者、司祭、約120名がはじめて一同に会し、夏期研修会を開きました。テーマ(主題)はパイプのつまり(教区共同体の対話と交流のつまり)を開拓するために、どうしてそれを取りもどしましょうか。福音宣教の意識化って何か、福音の気づき、イエズスのまなざしのまなざしに帰ること。

今さら、そんな当たり前のこと、今までそんな解りきったこと、とりあげること自体おかしい。そんなこと公けに取り上げること恥かしい。

いやまことに恥かしいかもしれない。でもその恥かしいこと、実際にしていませんか。その恥かしさに気付かない恥かしさありませんか。

**発題の内容**

研修会は、宮西いづみさん(津教会)の発題からはじめました。パイプのつまりの問題に、方法論と意識化の問題があるが、方法論を論じていると何時の間にか、誰かの責任にしてしまう。

聖書研究会、キリスト教講座を通して互いに気付いたことを。  
ある誰にも会わぬと淋しいと言ったのかも知れない」と言う。  
うちに「私は人を壁の様に思つて  
いたのかも知れない」と言う。  
世に叫びたい、叫んでいる人が

こんなこと書くの勇気がいります。でも、神の国は、カイシンから。

改心として福音を信じる人の中にはじまります。さて改心は罪人の専売特許? 改心の必要なのは義人達です。熱心な信徒、信心深い信徒、聖なる人々にこそ必要ではありませんか。改心が本当に必要だったのは、放蕩息子でなく、兄息子。

本当は自分の問題なのに。

つきつめると、私の問題、私の生き方の問題、私の信仰の問題が問われている。

自分の体験から話すと、宣教共同体作りのため、「対話しましょう、話し合いましょう、交流しましょう」という事になると、すぐ、ごぶさた信者をどうするか、新しい人をどう受け入れるか、等の話になつて、すぐ自分の体験談に話がうつり、祈りが足りない、思いやりが足りぬ、とか言う話になり、結局、さばきか、安い妥協になつてしまう。



発題者の宮西さん(津教会)

## 話題にのぼった項目

- |                            |      |
|----------------------------|------|
| ① 対話・協力・交流                 | (11) |
| ② 信徒の養成、司祭自身の<br>自己養成(刷新)  | (10) |
| ③ 司牧方針                     | (7)  |
| ④ 共同体とは                    | (7)  |
| ⑤ 司祭のイエズス像・司祭像             | (7)  |
| ⑥ 信仰の原点と生活面                | (5)  |
| ⑦ 「社会と共に」、「パイプの<br>つまり」の意味 | (3)  |
| ⑧ うち(僕)の教会意識               | (0)  |

尚、右側の数字は司祭・修道士だけの研修会で優先的に話し合うために、挙手をした数字です。



グループに分かれ話し合う参加者

一杯いるのに、私達はそれに気付かない、気付こうとしない。

自分の子の成績の悪い事をなげき続けた婦人に「イエズス様ならどう思つていらっしゃるかしら」と言う質問に「良い子だと思つてはいる」「ではイエズス様がよい子と思つていられるのにどうして私達には良い子でないのだろう。」

そこにイエズスのまなざしの仕方が問われている。

でもこの婦人をそういうわせる福音的な社会の問題に目を向けない限り、イエズスのまなざしは見えてこない。社会とも繋がつてこない。

何かをする時、教会内で時間と場所を設定し「おいで下さい」と言う。教理にしても何にしてもい

## 結論として

- ① 今交流している事はイエズスのまなざしですか。
- ② イエズスのまなざしでなら、どうなのか、考えてみたい。
- ③ イエズスの考えておられる事はもう解っていると言う思い込みを打ちくだいて。

- こうして10グループに分れ話し合い。(P4上の表をごらん下さい)
- ③ イエズス様ならどうなさるかと話し合ってほしい。

話の進め方は次の通り。

- ① 交流の現実、意識の持ち方について、話し合う。  
② それが私(達)の問題だとして考える。



↑全体会風景

←グループ発表

## みなさんご利用下さい

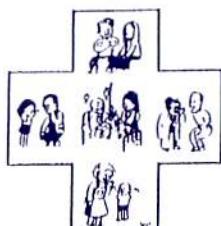
### 交流、対話のために

具体的目標項目?



### 交流、対話のために

\* \* \* \* \*



## 訂正

- 1) 交流と対話のために一参考資料編一  
P.7 薄田師「ソレンチナーメと農民の聖書参考」→消去
- 2) P.1 利用の仕方の②「私の救い」と言う言葉についてこの言葉は誤解を招く言葉ですので次のように訂正します。  
「私にとって福音は、私達をどう解放し……」  
このように理解していただいた方がよいと思います。従って文章として次の様に書きかえてください。  
「その個所は、私にとって福音が私達をどう解放し生かして下さるかを考えてみる」

1989年9月6日  
京都教区宣教司牧評議会 事務局 村上透磨

参加した司祭・修道士による  
「司祭像」

- ⑤ ④ ③ ② ① しもべ、道具、仕える (キリストをモデルとして、キリストの様に)
- 祈りの人 (祈りを助ける人)
- 信徒と共に歩める人 (対話で生きる人)
- 出かける人、旅する人 (福音宣教による)
- 常にかいしんする人 (新しくなる) 人



8月27日～29日

司祭研修会  
の報告

司祭・修道士による研修では、前半(8月26～27日)の研修で話し合われたことをふまえて、次のような内容について話し合いました。この点について、前半に参加された信徒・修道者の方、また、参加しなかつた信徒・修道者、司祭の方のご意見をお聞かせ下さい。

なお表は、参加した司祭・修道士達による意見であり決定ではありません。今後司祭評議会で、さらに深めていきたいと思っています。どうか、ご意見をお聞かせ下さい。



〒604  
京都府中京区河原町  
カトリック京都司教区  
事務所気付  
送付先

司祭評議会

参加した司祭・修道士による  
「対話、協力、交流」についての意見

- ① 信徒のニーズ（例えば、典礼を統一したものにしてほしい、小教区間の格差をなくしてほしい）に答えるために、司祭同志の対話、協力、交流が今まで足りなかつた事を認め、その原因を探求していく。
  - ② 司祭仲間のために時間を取ることの大切さを認めます。
  - ③ そのため、下記の具体的提案がだされました。
- ☆京都南部ブロックの月例会を月曜日以外にする。
- ☆共同宣教司牧の現状を分かち合い、将来の可能性を探る。
- ☆司祭同志の勉強会、読書会等を行う。
- ☆祈りの共同体になれるよう努力する。

「海を渡ってきた人と文化展」  
指紋と人権を考える会  
見学会  
10月公開学習会のご案内

集合時間 10月15日(日)AM10時半  
集合場所 小山カトリック教会  
日本古代の政治文化、経済に大きな影響を与えた、朝鮮渡来の文化にふれてみませんか。入場料一部補助あり。

問合せ先  
京都カトリック教理センター  
☎075(752)0057 石原まで

ヒューマン、ライツ、ナウ！ 今、人権を

—アムネスティを知るための一

チャリティーコンサート

(合唱 ピアノデュオ、バイオリデュオ、ソプラノソロ 他)

日 時 11月19日(日)PM 3時～  
場 所 奈良カトリック教会

☎0742(26)2094

入場券 1,000円  
連絡先 仲川久代まで

☎07442(3)0330

## 中学生広島巡礼

'89.8.4~6

## 広島で

## 中学生が体験したこと



と思います。

最後になりましたが、広島巡礼

に参加して改めて平和の大切さを

考えました。この企画は永遠に統  
けて頂きたいと思います。そして  
僕も出来る限り参加したいです。

今日は、リーダーとして参加させ

て下さって、本当に有難うござい

ました。心より感謝しております。

（草津教会）

事を日本人がしてきたかを聞かされ、今までの日本人が被害者の立場にいるという意識が強かつたけれど、他国での、罪のない人々に対する残酷な行為を知つて、日本人が加害者である事の、もっと多くの真実を知らなければいけないと思つた。

（西舞鶴教会）

## 広島に行つて

丸木千鶴

僕はこの度で、3度目の広島訪問でした。1度目は中学時代の修学旅行で、2度目は2年前に京都教区広島巡礼のリーダーとして来ました。

広島という街は、何一つ変わらないはずなのに、来る度ごとに思ひが深くなるのは年せいじようか。原爆ドームが、その横を流れる川が、記念碑が、限りなく尊いものに映りました。

今回の巡礼は、中学生37名、引率者として柳本昭神父様、Sr.竹井をはじめ、4名の神学生、10名のリーダーが加わり、総勢53名が参加しました。

中には、お互いに顔見知りもいたようですが、大半は知らぬ者同志でみんな不安そうな表情をしていました。でも、そこは流石に子

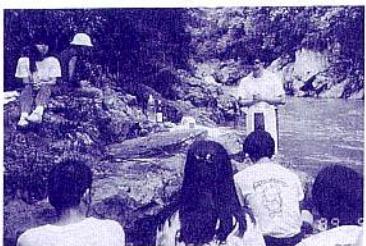
日程としましては、1日目に平和行進、平和祈願ミサに参加し、2日目は、記念式典参加、碑めぐり、大阪教区との合同ミサ、戦争体験者の講話、灯籠流し見学という超ハードスケジュールをこなし、3日目は、掃除をして帰りました。

中で最も心に残つたものは灯籠流しでした。いつもは見ているだけでしたが、今回は、班が一部の仲間で割り勘し、祈りを込めて実際に流しました。灯籠が遠くに流れ見て見えなくなるまでずっと見守っていました。星の数程ある中にたつた一つの僕達の灯籠を…。あの時、初めて広島市民の気持ちに少しだけ近づけたのではないか

に参加し、初めてどれだけひどい



# あんてな (((((お))) ))



グループ別  
自己紹介は仮装で

④虫メガネ  
使ってご覧下さい

夜、即席劇  
「もし〇〇が  
なかったら」



「とにかく  
出会つたばかり  
みたいで」  
息はピッタリで

(((お))) あんてな

速報 写真でつづる

## '89青年のつどい

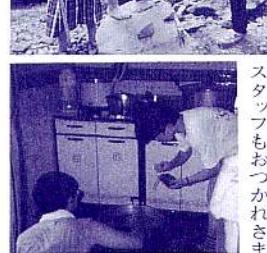
9月15日～17日  
於 ヴィアトール宗教研究館

↑ 清流でのミサ



参加者数 93名  
9/16(土)朝は学校、職場へ向う人も

スタッフもおつかれさま



パイプのつまり→意識化→イエズスの視点。ちょっと解りにくい。では、パイプのつまり→気づき→イエズスのまなざし、では。

今年の信徒修道者司祭夏期研修会で気に入った言葉。「気づき」さてこんな気付き、どうでしょう。

じめない限り、いくら相手の見直しを求めてもだめではないか。私達は「改心せよ」と主の弟子として大上壇に人の改心を迫るが。

②私達の福音的意識化をばばむもの。もつと一般的に何事をするにしても一番障害になるのは、私達の中にひそむきれない顔をした利己主義個体の人、団体の)

③どんなにすばらしい人でも団体でも常に自分達の足りなさ、不完全さ、みにくさがある事に気付くこと。「聖なる教会にだつて！」

パイプのつまり→意識化→イエズスの視点。ちょっと解りにくい。では、パイプのつまり→気づき→イエズスのまなざし、では。

今年の信徒修道者司祭夏期研修会で気に入った言葉。「気づき」さてこんな気付き、どうでしょう。

じめない限り、いくら相手の見直しを求めてもだめではないか。私達は「改心せよ」と主の弟子として大上壇に人の改心を迫るが。

## 「気づき」

えてくれるのが聖堂の導き。

⑤自分中心の善意ではなく、「善意も時にはすごいエゴイスト」。相手を中心にしてありのままに受け入れるのが、本当の「カイシン」（開心、改心、回心、革新、悔心）が始まり、イエズスのまなざしに気付かされ始める。

これを個人としてだけでなく、教会としても見つめておきたい。立派なものを持っていているという自負心が、善意の押し売り（善意の人の高ぶり）信仰の押し売り（信仰者信心家の高ぶり）捷で相手を裁く（義人の高ぶり）事になる等と、気付き注意せねば。

## ちょっとあなたも

### ちょっとわたしも (22)

「壁の様な」出会い方でなく。

それが「目覚めている」ことかもそれが「通りすぎない」ことかもそれが「開かれた心」と言うのかもそれも「よきサマリ」で出会つて行く。「よきサマリア人の様に」それをどうするか？折り、みことば生活での答え。この文は研修会からのみのり。(M.T)

# お知らせ

▼アジア市民フォーラムのご案内  
淡路島に集合!

10月		9月
1日	ノートルダム小運動会	4日 司祭評議会
8日	聖書講演会	8~10日 マリッジ・エンカウンター
16日	7~10日 信徒使徒職養成コース (唐崎)	10日 ウォーカソン講演会(パンダラデシニ)
20日	京都南部司祭月例会	15日 西陣教会献堂40周年
22日	S V P 理事会	17日 スカウトサンデー
23日	奈良ウォーカソン 子羊会例会(彦根)	18日 京都南部司祭例会
27日	ビンセンシオバウロ 記念ミサ(河原町)	23日 S V P 中央理事会

## 書道展・絵画展応募要項

'89聖書週間

- 主催……京都教区・京都カトリック教理センター
- 趣旨……聖書を生活の中に入れていく
- 参加資格……子供の部一幼児から高校生まで  
成人の部一般社会人(どなたでも)
- 出品要項……**[書道]**  
出品点数 2点まで  
大きさ 自由  
表装、裏打ちなし  
出品料 1点につき  
子供の部 200円 成人の部 300円
- 【絵画】  
出品点数 1人1点(合作も可)  
大きさ 4つ切りまで  
額縁なし  
出品料 1点につき  
子供の部 200円 成人の部 300円
- ※内容は聖書のみことばから自由に選んでください。  
※申込み用紙と出品料を作品にそえて出品してください。
- ※全員に参加賞をさしあげます。(子供の部は入選者に表彰状)
- ※取りにこられる方には作品をお返しします。
- 出品締切……10月31日(火)厳守
- 送り先……京都カトリック教理センター  
〒606 京都市左京区仁王門通新高倉東  
入る ☎(075)752-0057
- 展示会……京都カトリック会館6Fにて  
11月21日(火)~12月1日(金) 12時まで

▼アジア各国から、地域の活動家  
7名を招待します。(シニア・ファンセイ・モニキ・モニキ・モニキ)  
▼11月4日は分科会(人力井戸掘り、  
モンキーセンターで奇型ザルに学  
ぶ、国際結婚、アジアの障害者の  
社会参加、食や熱帯雨林からくら  
しを考えるODAとNGO、移民  
労働者など15種類)  
問合せ先  
アジア市民フォーラム事務局  
大阪国際交流センター2F  
☎ 06(773)0256(古田、有田まで)

▼教理センター講演会のご案内  
一日雇労働者と私たち

日時	10月22日(日)PM2時~3時30分
場所	カトリック会館6F
主催	薄田昇師(旅路の里)
講師	京都カトリック教理センター ☎ 075(752)0057



帰天

ロイ・レオナルド師(67歳)

8月5日(土)AM9時30分(米国時間)

青谷教会主任司祭。京都教区  
で宣教に生涯をかけてくださ  
った師に心から感謝致します。

▼祈りと分かち合いの週末  
主よ見えるようにして下さい  
女性として……人間として  
日時 10月7日(日)~8日(月)

場所 カロンデレットの聖ヨゼフ  
修道院 津修道院

申込み先  
〒534 津市大字半田1330 ☎ 0592(27)6465  
津修道院カスグレイス ☎ 075(781)0699  
まで

津市大字半田1330 ☎ 0592(27)6465  
津修道院カスグレイス ☎ 075(781)0699  
まで



優先座席ない方が良い。ところ  
がバスにも電車にもそれがあり、  
ございねいに席をおゆすり下さい  
とうるさい、うるさい。  
敬老の日もない方がよい。その  
日ちよこちよこと催物と贈り物し  
て、御満足。あとは知らぬ顔?。  
老人のボケ(いやな言葉)頑固  
さ、むしろ勲章と思えぬか。奇行  
も努力の蓋が出来ぬ様になつただ  
け。ちょっと考え方の変換。(M.T.)